

NEW for Proteomics

プロテオミクスのための新しい！！

安定同位体標識マウス用飼料

CIL は、マウスとネズミ用に安定同位体標識アミノ酸の代謝導入のための標識飼料を提供します。

マウス飼料標識キット

CIL の Mouse Feed Labeling Kit (CIL catalog# MLK-LYS-C) は、1kg の L-Lysine $^{13}\text{C}_6$ 飼料と 1kg の非標識飼料で構成されています。この栄養を含む混合物は、トリプシンダイジェストを使って定量的網羅的な proteomic 研究に用いるために代謝的に全てのマウスに L-Lysine $^{13}\text{C}_6$ を含んだ完全なマウスプロテオームを標識します。このダイエットはそれが 99% のアイソトープ濃度で L-Lysine $^{13}\text{C}_6$ を含むという点で、ユニークです。この材料は、現在 CIL を通して入手できます。カスタムメイドの製剤は、要求があれば標識パターンとアミノ酸置換して利用できます。

スピルリナ Spirulina

スピルリナ (^{15}N 、98%+) (CIL catalog# NLM-8401) は、現在 CIL から入手可能です。フリーのタンパク/アミノ酸を含む栄養素混合物と結合しているユニークなラン藻類は、 ^{15}N で完全な動物プロテオームを代謝的に標識する効果的な飼料を提供します。

参照：

Daniel B. McClatchy, Meng-Qiu Dong, Christine C. Wu, John D. Venable, and John R. Yates (2007). ^{15}N metabolic labeling of mammalian tissue with slow protein turnover, *Journal of Proteome Research*, 6(5), 2005-2010

スピルリナ (^{13}C 、98%+) (CIL catalog# CLM-8400) も、利用できます。この材料は、栄養混合物との組み合わせで、哺乳類を含む多くの組織でのタンパクの代謝高を研究するのに用いられるかもしれません。